

Q. エンドウがうまく育ちません。栽培のポイントをお願いします。

A. 大きな鉢、プランターを使って、新しい土で育てて下さい。タネまきの適期をまもり、石灰を十分に与えた土で元肥はひかえ、多湿を避けて管理します。

### <ポイント>

連作と酸性の土が大きいです。毎年、酸度を調整した新しい土で育てるのがコツです。

種まきの時期は市内でしたら 10月下旬が適期でしょう。

- 1 品 種：ウスイ、久留米豊。
- 2 培養土：赤玉土 3、腐葉土 1、パーライト 1 を混用。
- 3 容 器：10号鉢か大型プランター。
- 4 元 肥：苦土石灰 10g/用土 10L。  
化成肥料 10g/用土 10L。
- 5 追 肥：蕾がでたら月1回、4g/株の割で3回施す。
- 6 防 寒：寒冷紗をかける。
- 7 灌 水：用土が乾き過ぎないように厳寒期でも灌水。多湿にしないこと。
- 8 土寄せ：1回目の追肥の時、増し土をして株を安定させる。
- 9 支 柱：4月につるが伸び出す前に支柱を立て、つるを誘引する。
- 10 収 穫：さや用は豆のふくらみが目立たないうちに、むき実用はさやにシワが出はじめた頃。

